

---

マイクロ・アート・ワーケーション  
アンケート結果報告書

---

令和6年3月  
アーツカウンシルしずおか



# 目 次

1	概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査対象	1
(3)	回答方法	1
(4)	回収数	1
(5)	報告書の見方	1
2	集計結果（ホスト）	3
(1)	本事業について	3
(2)	応募時の期待と滞在を通じて得た効果について	5
(3)	本事業の制度や進め方について	7
(4)	本事業の改善点について	9
(5)	今後の団体の既存の活動にアートを反映させる意向について	10
(6)	今後のホスト応募意向について	11
(7)	同じ旅人の受け入れ希望について	12
(8)	その他、感想やメッセージ、要望など	13
3	集計結果（旅人）	14
(1)	基礎データについて	14
(2)	本事業について	16
(3)	本事業で最もよかった体験	18
(4)	応募時の期待と滞在を通じて得た効果について	19
(5)	今回の滞在で最も印象的なエピソードについて	20
(6)	本事業の制度や進め方について	21
(7)	本事業の改善点について	22
(8)	今後の静岡県内での活動意向について	23
(9)	今後の旅人応募以降について	26
(10)	同じホストの希望意向について	27
(11)	記事や写真の冊子掲載についての同意について	28
(12)	今後の情報提供希望について	29
(13)	その他、感想やメッセージ、要望など	30
4	調査票	31
	「ホスト」アンケート	31
	「旅人」アンケート	36



# 1 概要

## (1) 調査目的

2021年に開始したマイクロ・アート・ワーケーション事業において、これまでに収集した全てのアンケートを集計することで、参加者の意識の変化を読み取るとともに成果を確認するもの。

## (2) 調査対象

マイクロ・アート・ワーケーション2021～2023の各年に参加したホスト・旅人（アーティスト）

## (3) 回答方法

インターネットにて回答

## (4) 回収数

	ホスト	旅人
数量	2021年 17ホスト	2021年 61名
	2022年 12ホスト	2022年 38名
	2023年 13ホスト	2023年 37名
	計 42ホスト	計 136名

(注) 重複回答あり

## (5) 報告書の見方

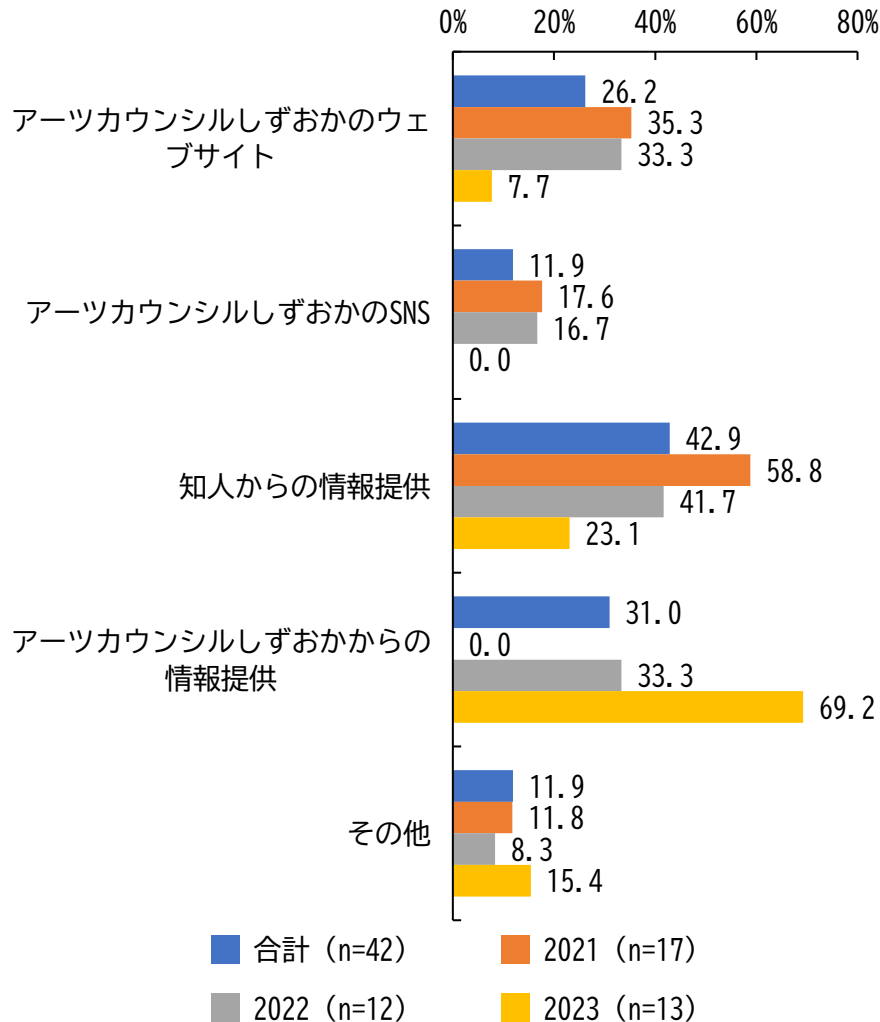
- ・ 図表中の「n」は、その設問に対する回答者数を表します。小数点1位まで示した数値は、回答比率（%）です。
- ・ 集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合は、回答比率の合計は通常100.0%を超えます。
- ・ 選択肢の語句が長い場合、本文や図表の中で省略した表現を用いています。
- ・ 図表の見やすさを考慮して、一部の図表では数値を省略していることがあります。



## 2 集計結果（ホスト）

### （1）本事業について

#### 2-(1). 本事業を何で知りましたか



本事業を何で知ったかについては、3年間の合計では「知人からの情報提供」が42.9%で最も多くなっています。ついで、「アートカウンシルしずおかからの情報提供」が31.0%、「アートカウンシルしずおかのウェブサイト」が26.2%、「アートカウンシルしずおかのSNS」が11.9%となっています。

経年で比較すると、「アートカウンシルしずおかからの情報提供」が増加傾向にあり、それ以外については減少傾向にあります。

- 2-(2). 2-(1)で「知人からの情報提供」を選択した方にお聞きします。  
誰のどんな情報提供か可能な範囲で教えてください

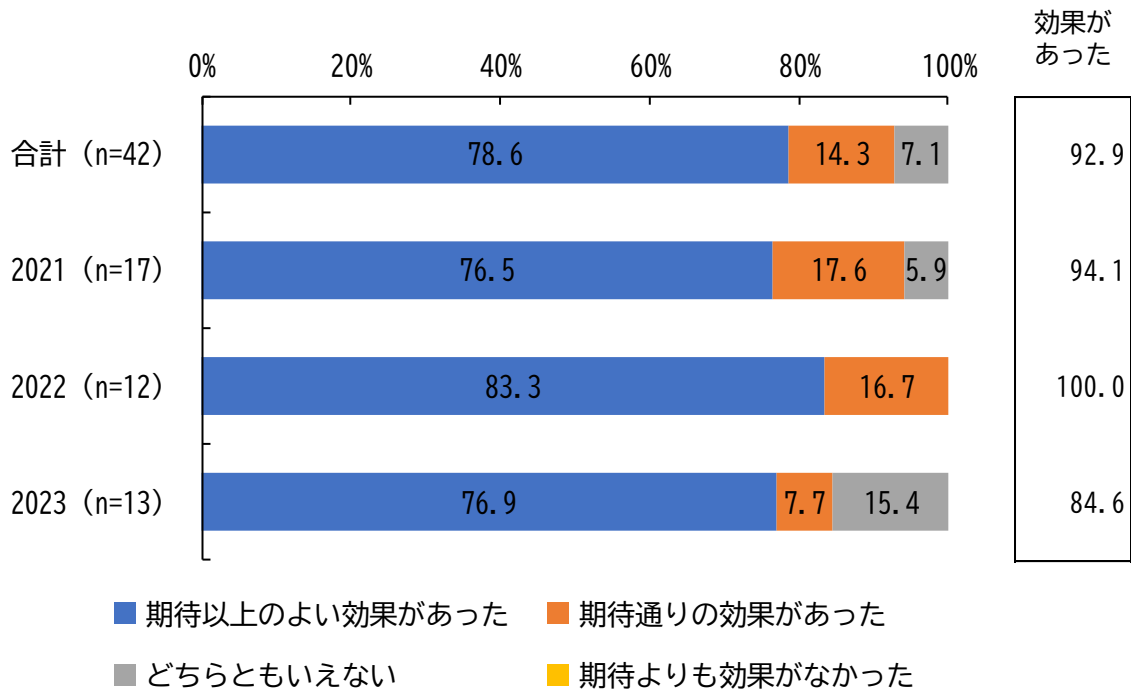
分類	合計	2021	2022	2023
役所職員	6	4	1	1
参加団体等	6	3	1	2
個人	2	0	1	1
SNS	2	2	0	0
その他	3	1	2	0
合計	19	10	5	4



## （2） 応募時の期待と滞在を通じて得た効果について

3-(1). 応募時の期待と滞在を通じて得た効果について教えてください

3-(2). 3-(1)での回答の理由について教えてください



応募時の期待と滞在を通じて得た効果については、3年間の合計では「期待以上のよい効果があった」が78.6%で最も多くなっています。ついで、「期待通りの効果があった」が14.3%、「どちらともいえない」が7.1%となっています。「期待以上のよい効果があった」+「期待通りの効果があった」を合わせた“効果があった”と回答した人は92.9%となっています。

経年で比較すると、「期待以上のよい効果があった」+「期待通りの効果があった」を合わせた“効果があった”が2023年では84.6%と3年間の中で最も低くなっていますが、8割以上が“効果があった”と回答しています。

『期待以上の良い効果があった』と回答した理由については、「交流」が17件で最も多く、ついで「気づき・発見」が16件、「今後への期待等」が4件、「きっかけ」が3件となっています。

旅人との交流や旅人同士の交流により、旅人独自の目線・視点から、町の資源や魅力だけでなく、課題についても気づき・発見が得られたという内容が多く挙げられています。また、こうした交流からつながりが生まれ、今後の発展的な交流への期待や、MAWがきっかけとなって新たな動きが生じているという動きも見られます。

また、『期待通りの効果があった』と回答した理由については、「交流」が4件で最も多く、ついで「気づき・発見」が2件、「きっかけ」が2件となっています。

今回の取り組みで最も印象的なエピソードについて

4. 今回の取り組みで最も印象的なエピソードを教えてください

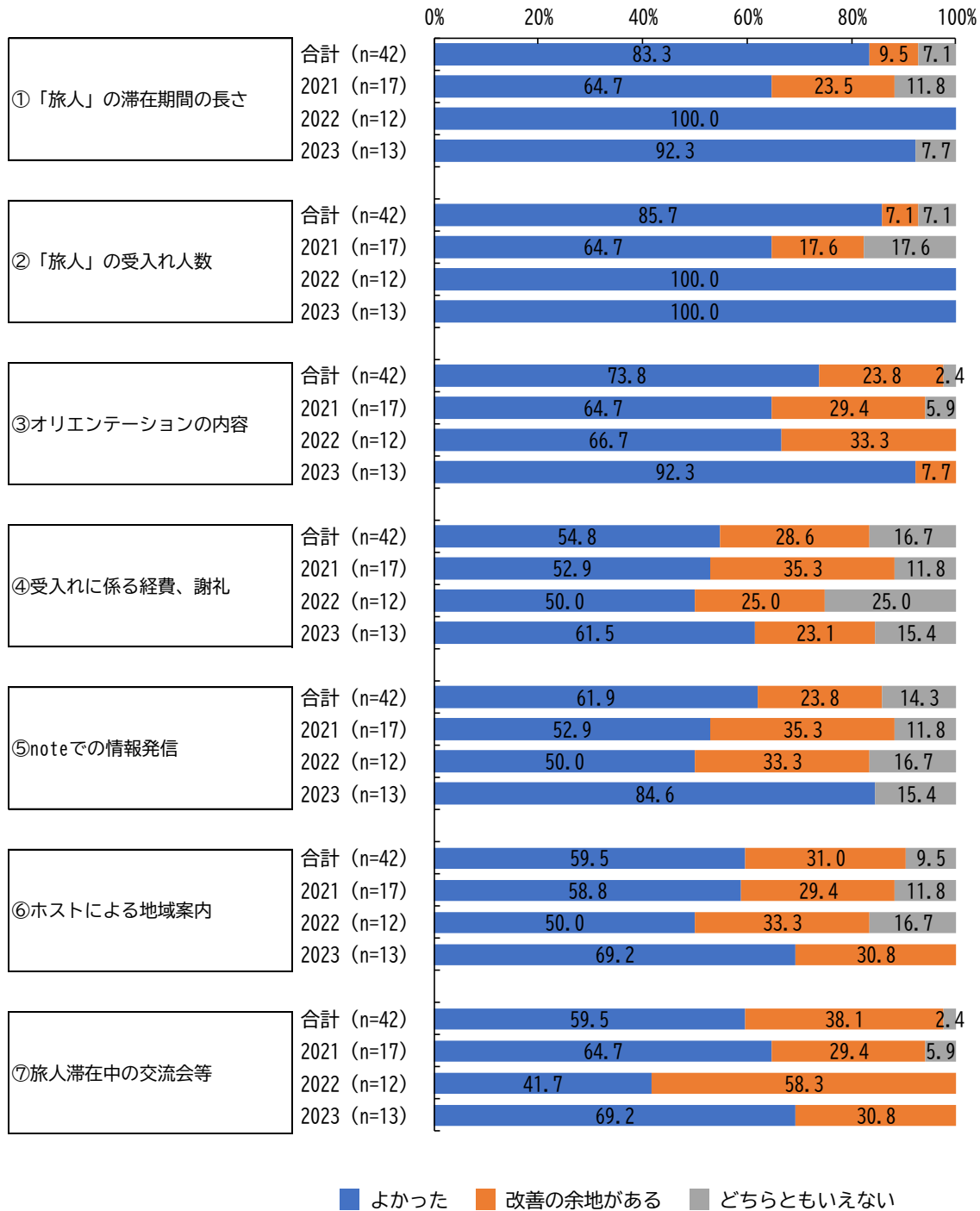
分類	2021	2022	2023	合計
交流・つながり	9	7	7	23
気づき・発見	7	4	3	14
変化	4	2	0	6
体験・経験	0	0	5	5
note	3	0	0	3
旅人	1	1	1	3
合計	24	14	16	54

最も印象的なエピソードについては、「交流・つながり」が23件で最も多く、ついで「気づき・発見」が14件、「変化」が6件、「体験・経験」が5件となっています。

「交流・つながり」では、旅人との交流が最も多く挙げられており、そこから新しいつながりや取組に派生していることがうかがえます。また、「気づき・発見」「変化」では、交流を通じて新たに地域資源についての発見や気づきが得られたこと、交流により人や地域に変化が生じたことがうかがえます。

## (3) 本事業の制度や進め方について

## 5. 本事業の制度や進め方について、以下に挙げる点は適切でしたか



本事業の制度や進め方については、3年間の合計では『「旅人」の受入れ人数』で「よかった」が85.7%と最も多くなっています。ついで、『「旅人」の滞在時間の長さ』で「よかった」が83.3%、『オリエンテーションの内容』で「よかった」が73.8%となっています。一方、『受入れに係る経費、謝礼』で「よかった」が54.8%と5割台となっています。また、『ホストによる地域案内』『旅人滞在中の交流会等』がそれぞれ59.5%と5割台となっています。

経年で比較すると、いずれの項目においても「よかった」が増加傾向にあり、「改善の余地がある」が減少傾向にあります。

## (4) 本事業の改善点について

## 6. 本事業で今後改善したほうがいいと思う点があればご記入ください

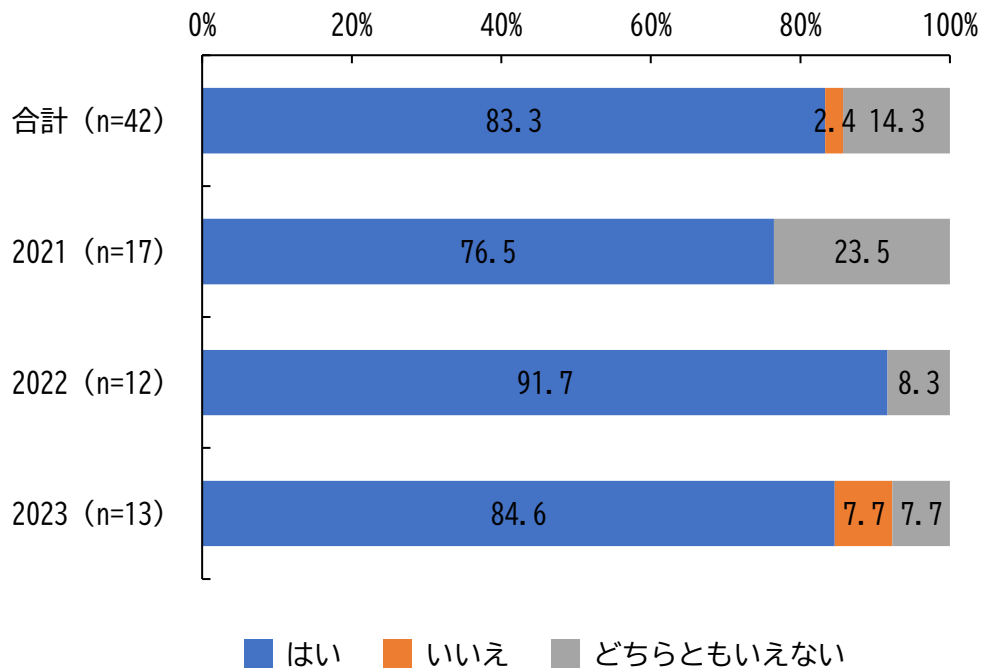
分類	2021	2022	2023	合計
時間・日程	6	3	3	12
事前準備	2	4	3	9
費用	2	3	2	7
ガイドライン	0	2	2	4
発信	2	1	1	4
人数	3	0	0	3
その他	4	1	1	6
特にない	0	1	1	2
合計	19	15	13	47

本事業で今後改善したほうがいいと思う点については、「時間・日程」が23件で最も多く、ついで「事前準備」が9件、「費用」が7件となっています。

「時間・日程」では、日程調整が難しいためタイトになってしまったことや、滞在期間の長さについて柔軟さを求めることが挙げられてます。「事前準備」では、事業目的の周知等、ホスト選定段階への関与等、事前準備についてのご意見も挙げられています。「費用」「人数」では、柔軟な対応を求める声が多く、ホスト側の負担が軽減されるような調整を望んでいることがうかがえます。「ガイドライン」では、事業目的の周知と重複するところではありますが、ホスター旅人間で共通認識が持てるようなガイドラインを望む声もあります。

(5) 今後の団体の既存の活動にアートを反映させる意向について

- 7-(1). 今後、貴団体の既存の活動にアートの視点を取り入れたり、新たにアートを活用した取り組みを立ち上げてみたいと思いますか
- 7-(2). 7-(1)での回答の理由について教えてください



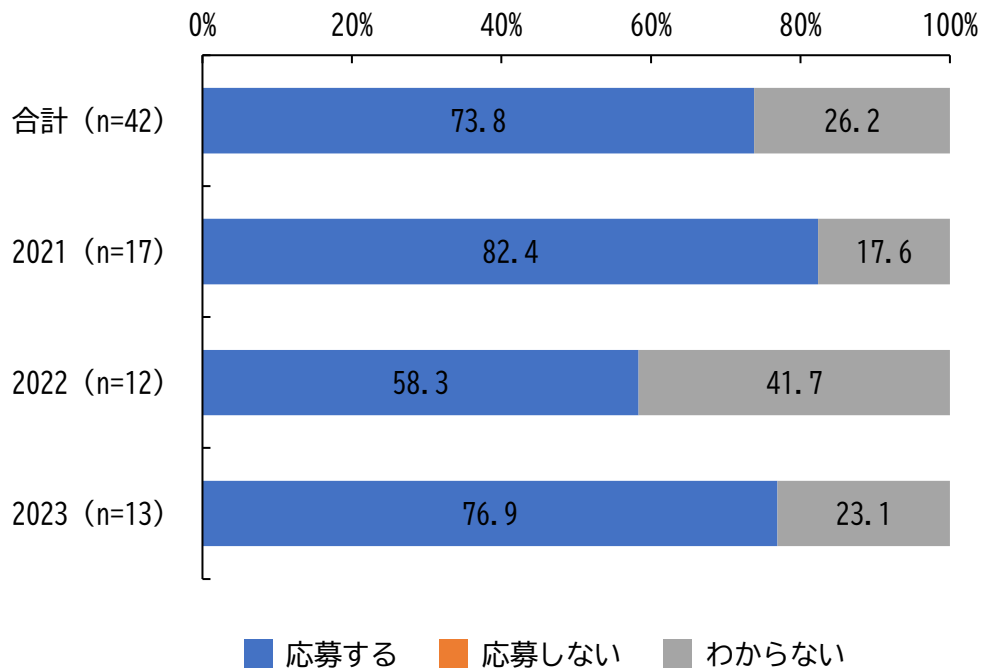
今後の団体の既存の活動にアートを反映させる意向については、3年間の合計では「はい」が83.3%、「いいえ」が2.4%、「どちらともいえない」が14.3%となっています。

『はい』と回答した理由については、「MAWがきっかけ」が12件で最も多く、ついで「具体案」が9件、「検討」「実施中」がそれぞれ3件となっています。

「MAWがきっかけ」では、旅人の交流により、新たな視点・方法等に気づきを得られたことからアートを取り入れたいとの声が多く挙げられています。「具体案」では、具体的な取り組みに取り入れたい意向（すでに取り入れている）も挙がっています。

## (6) 今後のホスト応募意向について

- 8-(1). 今後またマイクロ・アート・ワーケーションが実施されたらホストに応募しますか  
 8-(2). 8-(1)での回答の理由について教えてください



今後のホスト応募意向については、3年間の合計では「応募する」が73.8%、「わからない」が26.2%となっています。

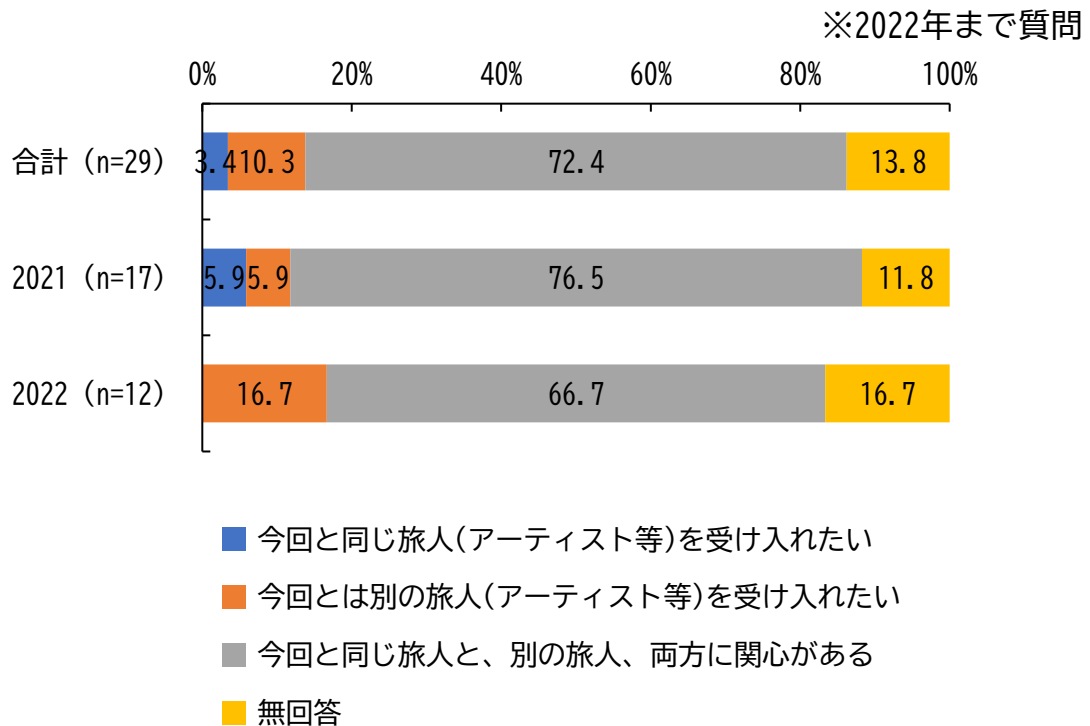
『応募する』と回答した理由については、「交流・つながり」が7件で最も多く、ついで「継続」「良い体験・経験」がそれぞれ6件、「良かったため」「発見・気づき」がそれぞれ3件となっています。

「交流・つながり」では、旅人との交流が財産となったり、新たなつながりを生んだりすることが挙げられています。「継続」では続けていくことで、一過性のものにしないためというご意見もありました。「良い体験・経験」では、“有り難い”、“有意義な”体験をすることができたというご意見がみられました。

(7) 同じ旅人の受け入れ希望について

9-(1). 8-(1)で「応募する」を選択した方にお聞きします。次回マイクロ・アート・ワークショップに参加する場合、今回と同じ旅人(アーティスト等)の受け入れを希望しますか

9-(2). 9-(1)での回答の理由について教えてください



同じ旅人の受け入れ希望については、2年間の合計では「今回と同じ旅人と、別の旅人、両方に関心がある」が72.4%と最も多くなっています。ついで、「今回とは別の旅人（アーティスト等）を受け入れたい」が10.3%、「今回と同じ旅人（アーティスト等）を受け入れたい」が3.4%となっています。

経年で比較すると、いずれの年においても6割以上のホストが「今回と同じ旅人と、別の旅人、両方に関心がある」と回答しています。



## (8) その他、感想やメッセージ、要望など

## 10. その他、感想やメッセージ、アーツカウンシルしずおかへの要望などご自由にお書きください

大分類	2021	2022	2023	合計
お礼	10	4	8	22
感想	5	5	7	17
要望	7	3	1	11
合計	22	12	16	50

小分類	2021	2022	2023	合計
今後の意向	1	3	3	7
良い機会	2	1	2	5
気づき・発見	2	0	2	4
改善	3	0	0	3
きっかけ	2	0	1	3
継続	3	0	0	3
情報共有	2	1	0	3
支援	0	1	1	2
事務局	2	0	0	2
つながり	1	0	1	2
ポジティブ	0	2	0	2
交流	0	1	0	1
地域の協力	0	1	0	1
合計	18	10	10	38

記入内容については、大分類では「お礼」が22件、「感想」が17件、「要望」が11件となっています。小分類では、「今後の意向」が7件、「良い機会」が5件、「気づき・発見」が4件となっています。

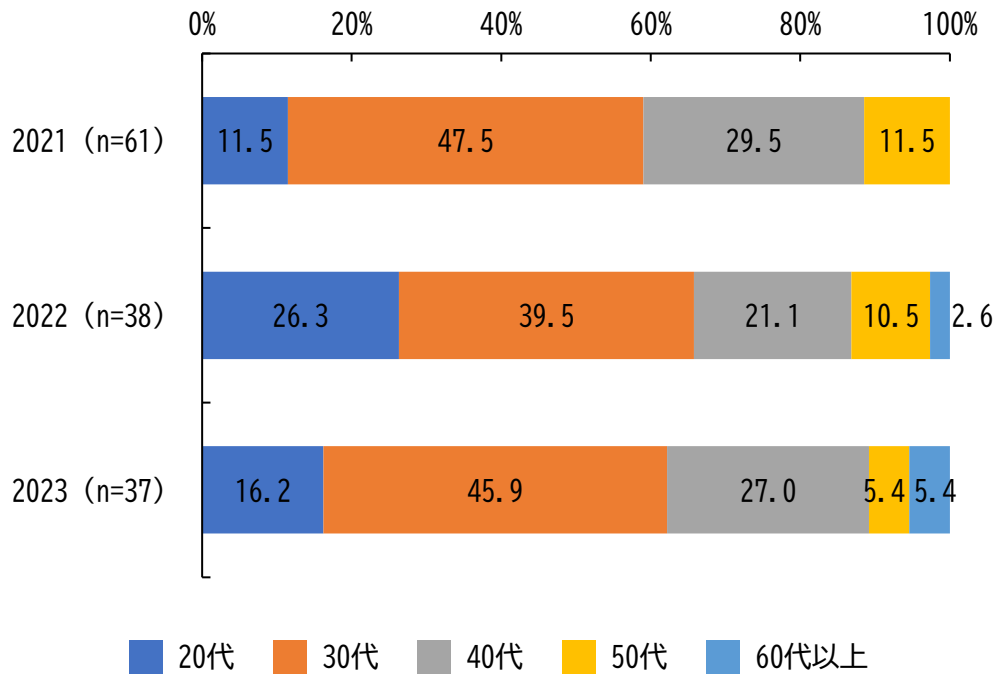
「お礼」「感想」とともにポジティブな内容が記載されており、MAWがホストにとって良い機会であったこと、今後もMAWに参加したい、今後の活動についての意気込みに加えて、これまでの自由回答でも見られた「気づき・発見」が得られたことについても触れられています。

「要望」についても「お礼」「感想」とともに触れられていることが多く、ホスト同士の交流や他のホストについての情報共有といったことが挙げられていました。

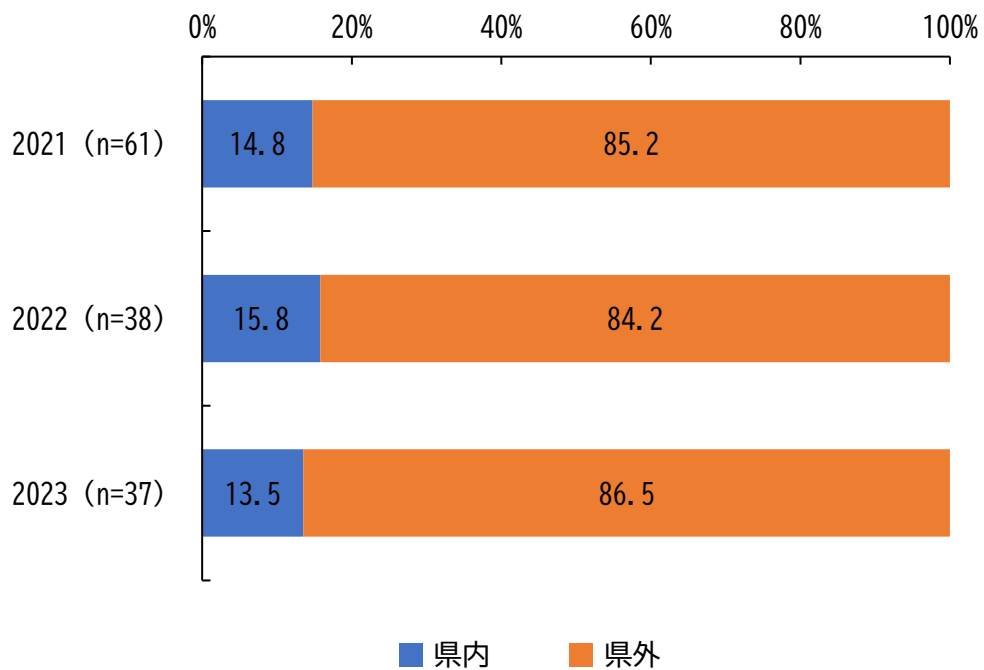
### 3 集計結果（旅人）

#### （1）基礎データについて

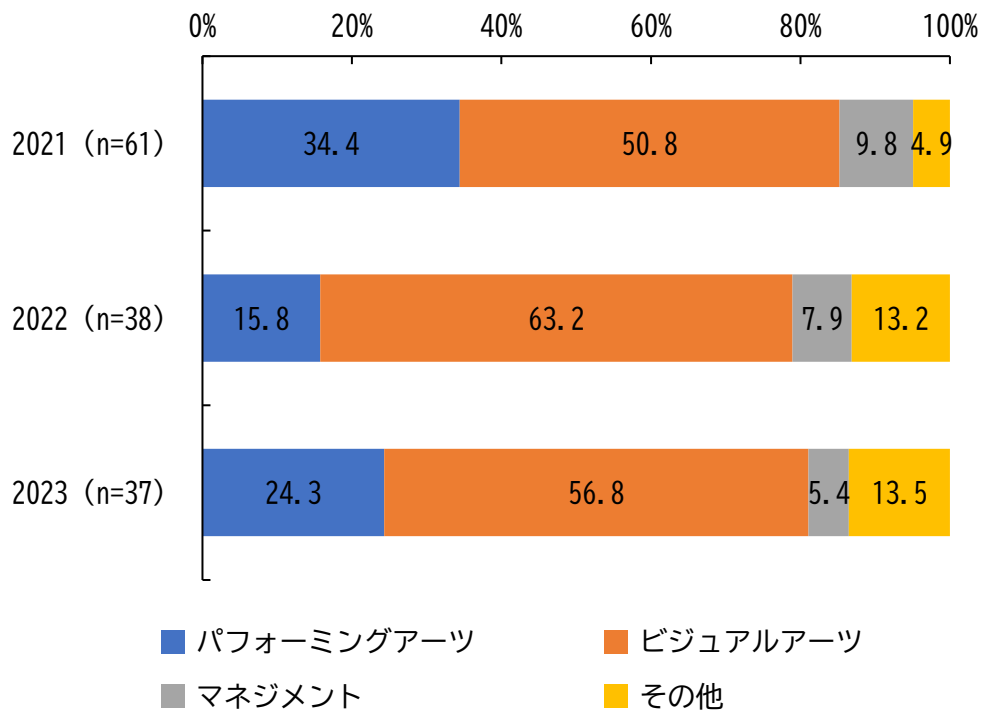
##### 【年代】



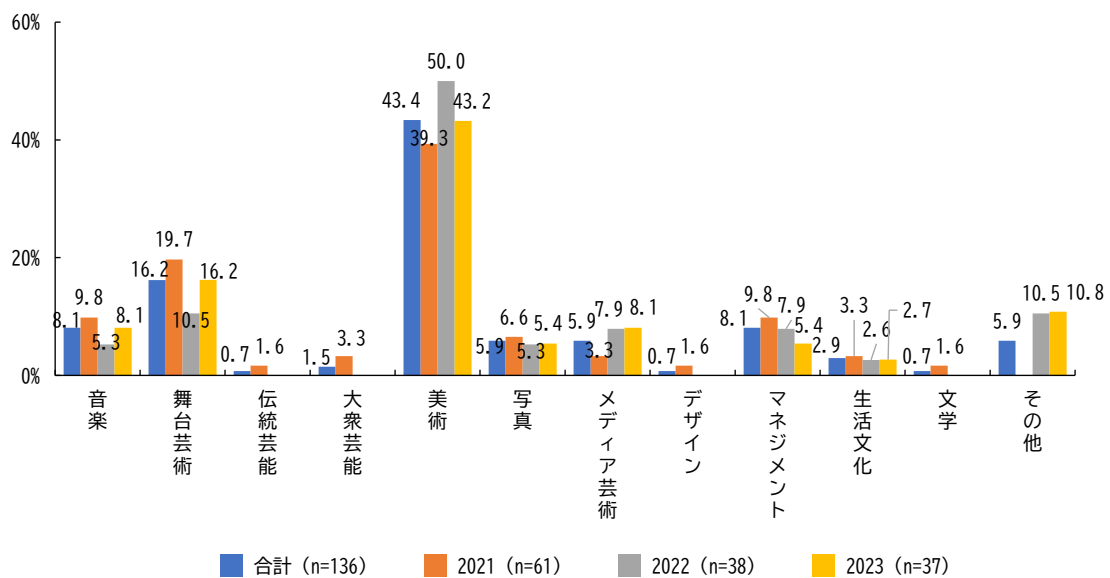
##### 【居住地】



【活動ジャンル (大分類)】

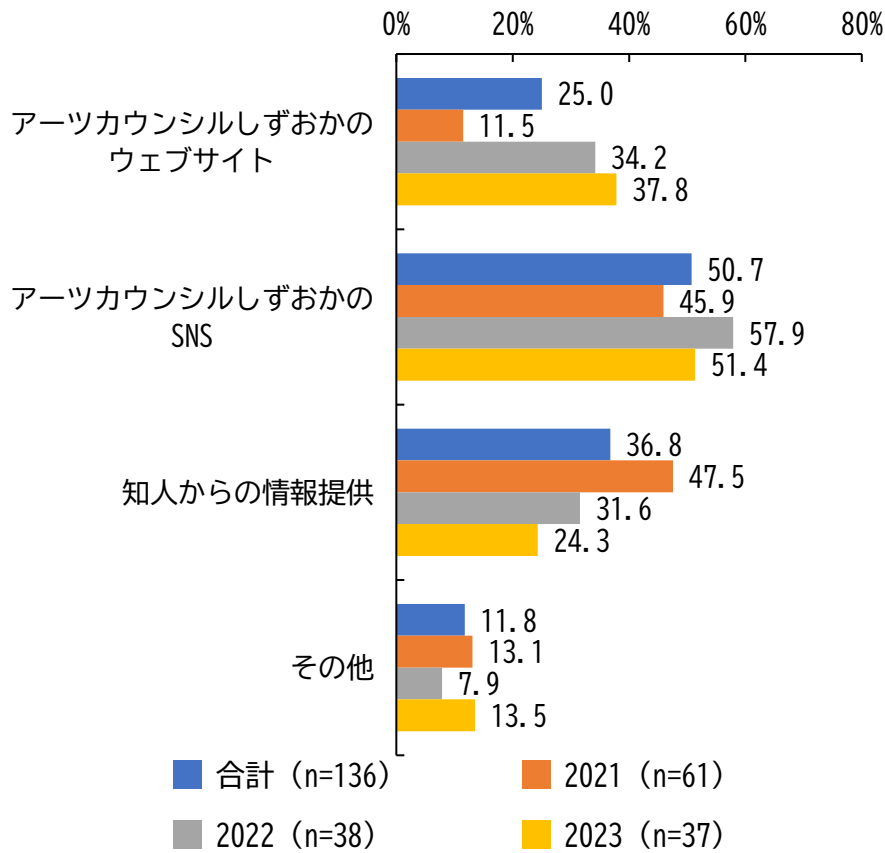


【活動ジャンル (小分類)】



(2) 本事業について

3-(1). 本事業を何で知りましたか



本事業を何で知ったかについては、3年間の合計では「アーツカウンシルしずおかのSNS」が50.7%と最も多くなっています。ついで、「知人からの情報提供」が36.8%、「アーツカウンシルしずおかのウェブサイト」が25.0%となっています。

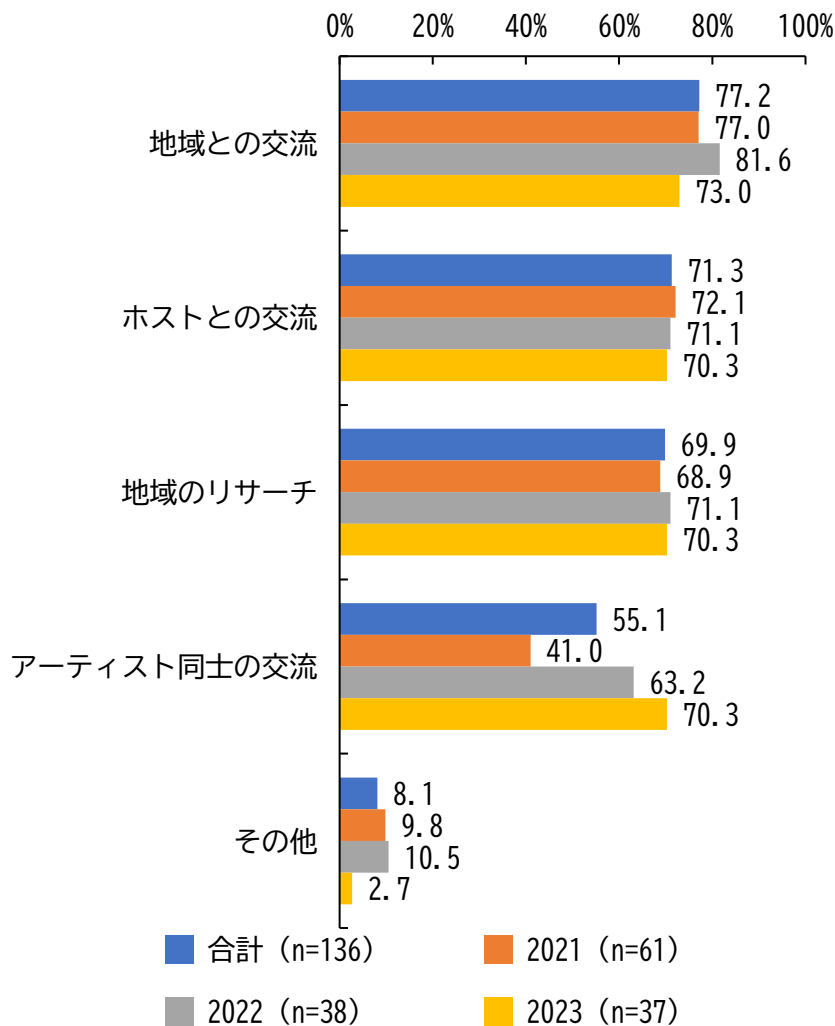
経年で比較すると、2021年では「知人からの情報提供」が最も多く、2022年以降は「アーツカウンシルしずおかのSNS」が最も多くなっています。また、「アーツカウンシルしずおかのウェブサイト」が増加傾向にあり、「知人からの情報提供」が減少傾向にあります。

3-(2). 3-(1)で「知人からの情報提供」を選択した方にお聞きします。誰のどんな情報提供か可能な範囲で教えてください

分類	2021	2022	2023	合計
SNS	12	2	3	17
アーツカウンシル経由	11	4	0	15
過去の参加者から	0	3	7	10
芸術関係者から	7	2	0	9
友人・知人から	3	2	1	6
家族から	1	1	0	2
その他	3	2	2	7
合計	37	16	13	66

### (3) 本事業で最もよかった体験

#### 4. 本事業で最もよかった体験を教えてください



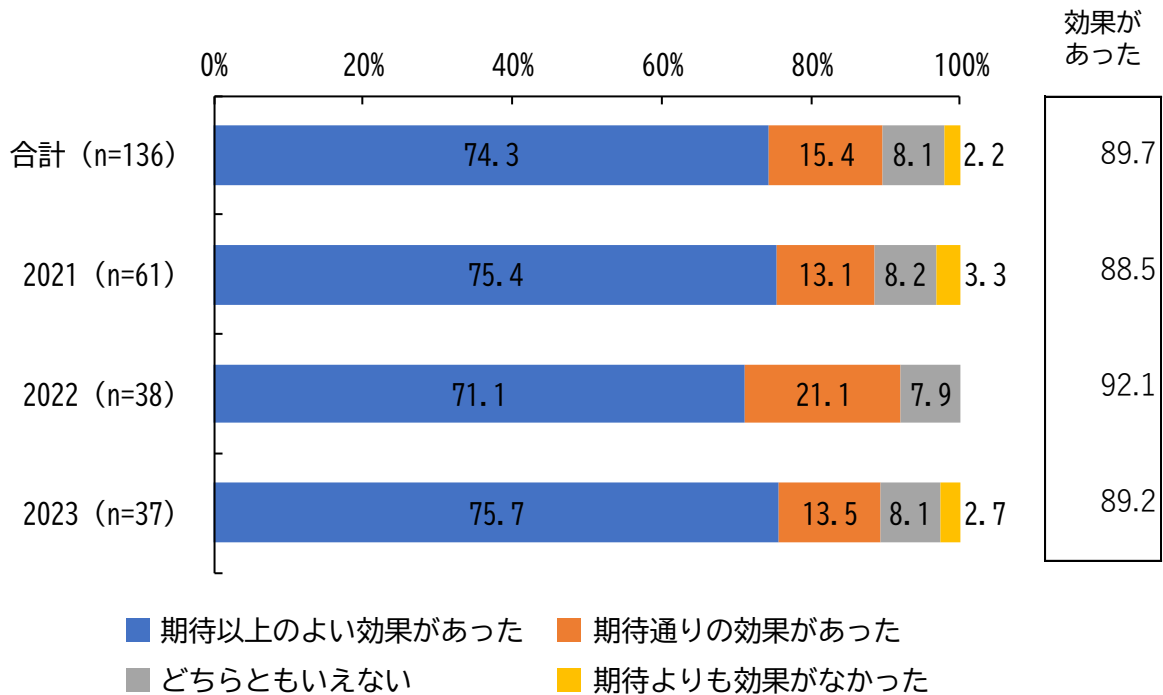
本事業で最もよかった体験については、3年間の合計では「地域との交流」が77.2%と最も多くなっています。ついで、「ホストとの交流」が71.3%、「地域のリサーチ」が69.9%、「アーティスト同士の交流」が55.1%となっています。

経年で比較すると、いずれの年においても「地域との交流」が最も多くなっています。また、「アーティスト同士の交流」が増加傾向にあります。

#### （4） 応募時の期待と滞在を通じて得た効果について

5-(1). 応募時の期待と滞在を通じて得た効果について教えてください

5-(2) 5-(1)での回答の理由について教えてください



応募時の期待と滞在を通じて得た効果については、3年間の合計では「期待以上のよい効果があった」が74.3%で最も多くなっています。ついで、「期待通りの効果があった」が15.4%、「どちらともいえない」が8.1%となっています。「期待以上のよい効果があった」+「期待通りの効果があった」を合わせた“効果があった”と回答した人は89.7%となっています。

経年で比較すると、「期待以上のよい効果があった」+「期待通りの効果があった」を合わせた“効果があった”が9割前後で推移しています。

『期待以上の良い効果があった』と回答した理由については、「交流・つながり・出会い」が52件で最も多く、ついで「発見・気づき」が23件、「協力的」が12件、「自信・意欲」が9件となっています。

ホストや地元住民との交流や旅人同士の交流等、出会いや交流そのものや、交流から派生した出会いがポジティブであったという内容や、交流により新たに気づきや発見が得られたという内容が多く挙げられています。

また、『期待通りの効果があった』と回答した理由については、「交流・つながり・出会い」が10件で最も多く、ついで「発見・気づき」が4件となっています。

## (5) 今回の滞在で最も印象的なエピソードについて

---

### 6. 今回の滞在で最も印象的なエピソードを教えてください

分類	2021	2022	2023	合計
交流・出会い	24	21	14	59
体験・経験	13	8	12	33
発見・気づき	10	5	3	18
地域・地形	5	4	8	17
表現できた機会	6	0	1	7
食	3	2	0	5
その他	5	1	1	7
合計	66	41	39	146

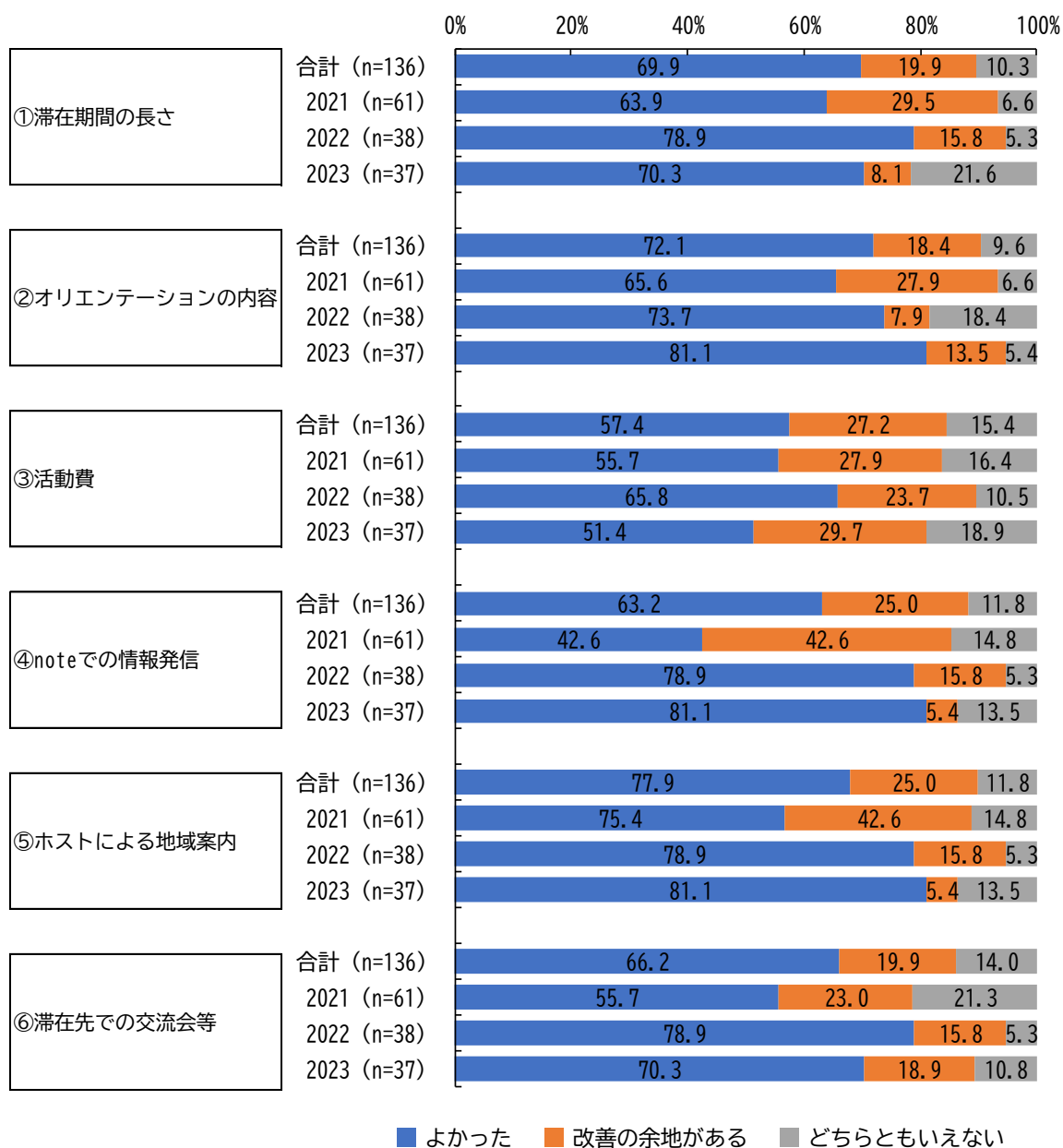
最も印象的なエピソードについては、「交流・出会い」が59件で最も多く、ついで「体験・経験」が33件、「発見・気づき」が18件、「地域・地形」が17件となっています。

ホストや地元住民、旅人同士との「交流・出会い」が最も多く挙げられており、そこで得られた「体験・経験」が貴重であったり、新たな「発見・気づき」があったという内容が多く、人によっては非常に大きな意味をもつものであったことがうかがえます。



## （6）本事業の制度や進め方について

### 7. 本事業の制度や進め方について、以下に挙げる点は適切でしたか



本事業の制度や進め方については、3年間の合計では『ホストによる地域案内』で「よかった」が77.9%と最も多くなっています。ついで、オリエンテーションの内容』で「よかった」が72.1%となっています。一方、『活動費』で「よかった」が57.4%と5割台となっています。

経年で比較すると、『オリエンテーションの内容』『noteでの情報発信』『ホストによる地域案内』において「よかった」が増加傾向にあります。

## (7) 本事業の改善点について

## 8. 本事業で今後改善したほうがいいと思う点があればご記入ください

分類	2021	2022	2023	合計
note 等情報発信のあり方	19	10	6	35
時間・日程	15	9	8	32
事前準備	8	7	12	27
交流	7	10	8	25
費用	9	7	8	24
支援	5	5	0	10
連絡	2	4	0	6
滞在場所	0	1	4	5
ホストについて	3	0	1	4
その他	6	1	0	7
特になし	0	1	0	1
合計	74	55	47	176

本事業で今後改善したほうがいいと思う点については、「note等情報発信のあり方」が35件で最も多く、ついで「時間・日程」が32件、「事前準備」が27件、「交流」が25件、「費用」が24件となっています。

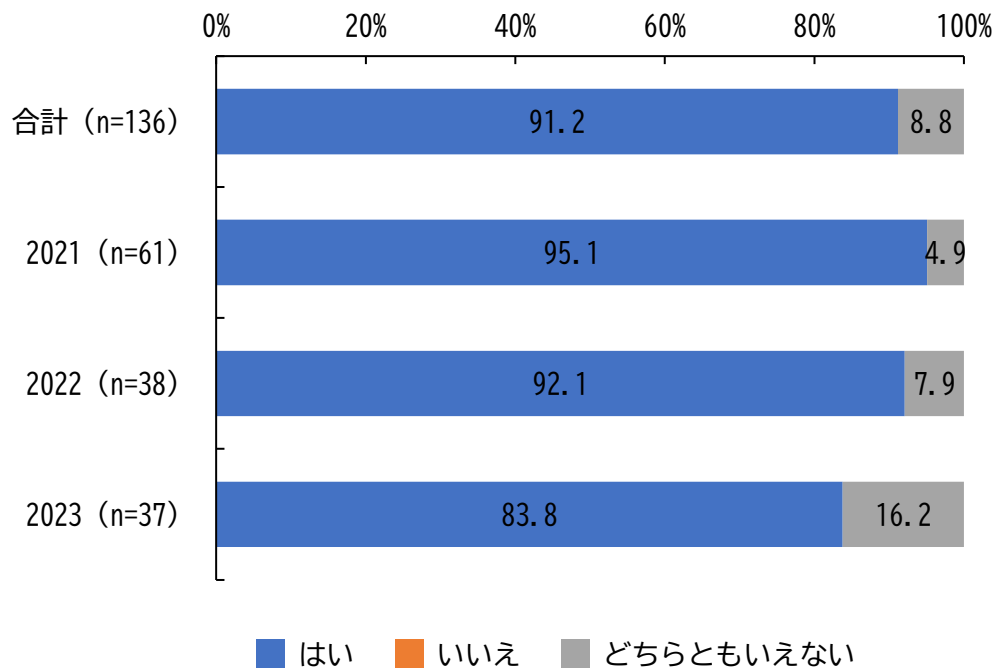
「時間・日程」については、「長い」「短い・足りない」それぞれのご意見がありましたが、地域を知るには短いという方が多く、noteへの掲載に時間を割かなければならなくなり、本来すべきことに時間を割くことができなかったというご意見が多くなっています。また、時間が短くゆとりがないことから、複数回の滞在などの日程調整に柔軟さがあると良いというご意見もありました。

アーツカウンシルしずおかやホストとのすりあわせ、共通認識がもてるような事前準備がしっかりしていると良いという意見もありました。

さらには、時間がないことによって、交流が満足にできなかったといったことがあるようです。

## （8）今後の静岡県内での活動意向について

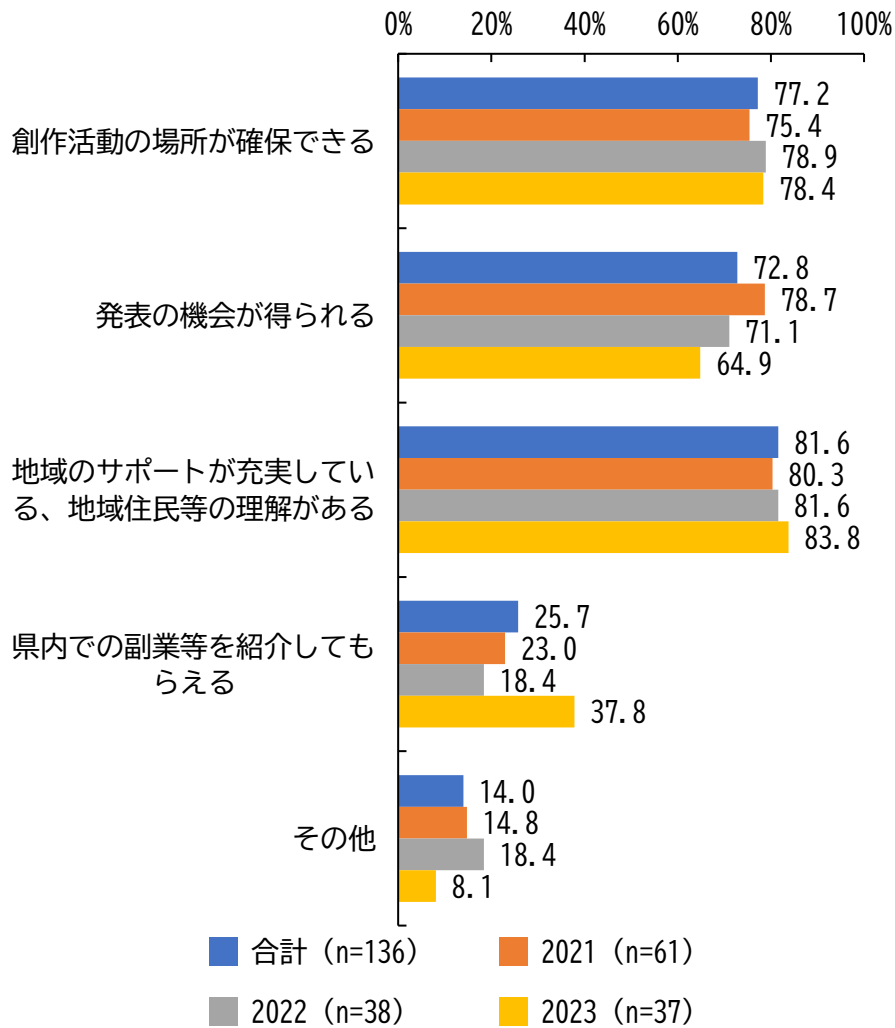
### 9-(1). 今後、静岡県で活動してみたいと思いますか



今後の静岡県内での活動意向については、3年間の合計では「はい」が91.2%、「どちらともいえない」が8.8%となっています。

経年で比較すると、「はい」が減少傾向にあります。

9-(2). どのようなメリットがあれば静岡県で活動してみたいですか



静岡県で活動するうえで最もよいメリットについては、3年間の合計では「地域のサポートが充実している、地域住民等の理解がある」が81.6%と最も多くなっています。

経年で比較すると、いずれの年においても「地域のサポートが充実している、地域住民等の理解がある」が最も多く、増加傾向にあります。一方、「発表の機会が得られる」は減少傾向にあります。また、2023年においては「県内での副業等を紹介してもらえる」が大きく増加しています。

9-(3). 9-(1)での回答の理由や、9-(2)での回答の補足があればお書きください

分類	2021	2022	2023	合計
環境・場所	10	11	11	32
広がり・機会・可能性	8	4	6	18
きっかけ	2	6	5	13
企画	2	3	5	10
金銭的助成・補助	5	1	1	7
行政・事務局	2	3	1	6
地元	3	1	0	4
地元の協力・理解	3	1	0	4
静岡の魅力・興味関心	1	1	0	2
周知・発信	0	0	2	2
その他	5	3	2	10
特にない	1	0	0	1
合計	42	34	33	109

9-(1)の理由や9-(2)での回答の補足については、「環境・場所」が32件で最も多く、ついで「広がり・機会・可能性」が18件、「きっかけ」が13件、「企画」が10件となっています。

「環境・場所」については、滞在・制作できる場所があれば静岡県で活動してみたい、居住地からの交通の利便性が高いから、豊かな自然環境があるから、等といったご意見がありました。

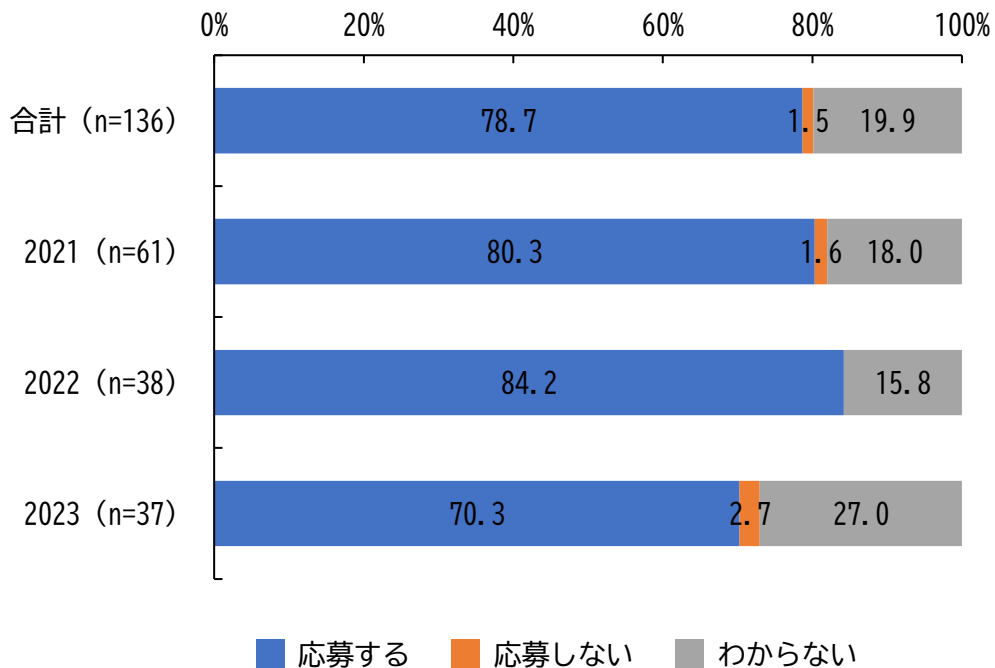
「広がり・機会・可能性」「きっかけ」については、MAWへの参加により新たにつながりができたことで、今後の活動の広がりや新たな可能性が生じたことが挙げられています。

「企画」については、より具体的な活動を検討するような内容が挙げられています。

(9) 今後の旅人の応募意向について

10-(1). 今後またマイクロ・アート・ワーケーションが実施されたら「旅人」に応募しますか

10-(2). 10-(1)での回答の理由について教えてください

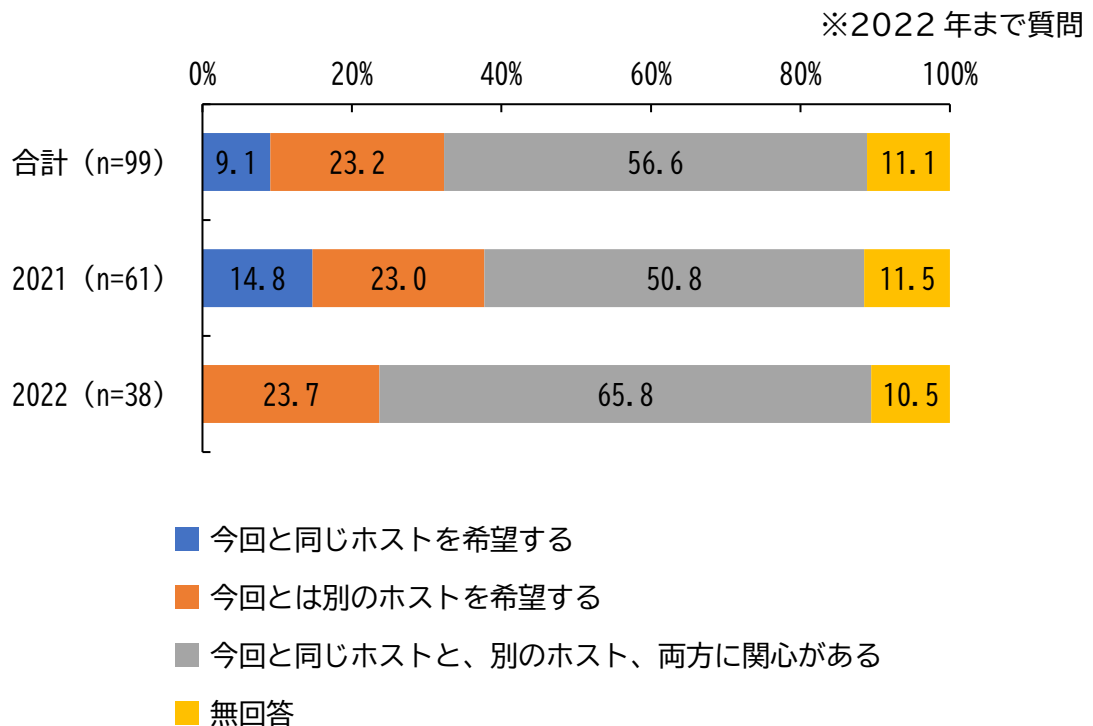


今後の「旅人」応募意向については、3年間の合計では「応募する」が78.7%、「応募しない」が1.5%、「どちらともいえない」が19.9%となっています。

経年で比較すると、2023年においては「応募する」が70.3%と7割台に減少しています。

## (10) 同じホストの希望意向について

- 11-(1). 10-(1)で「応募する」を選択した方にお聞きします。次回マイクロ・アート・ワーケーションに参加した場合、今回と同じホストを希望しますか  
 11-(2). 11-(1)での回答の理由について教えてください

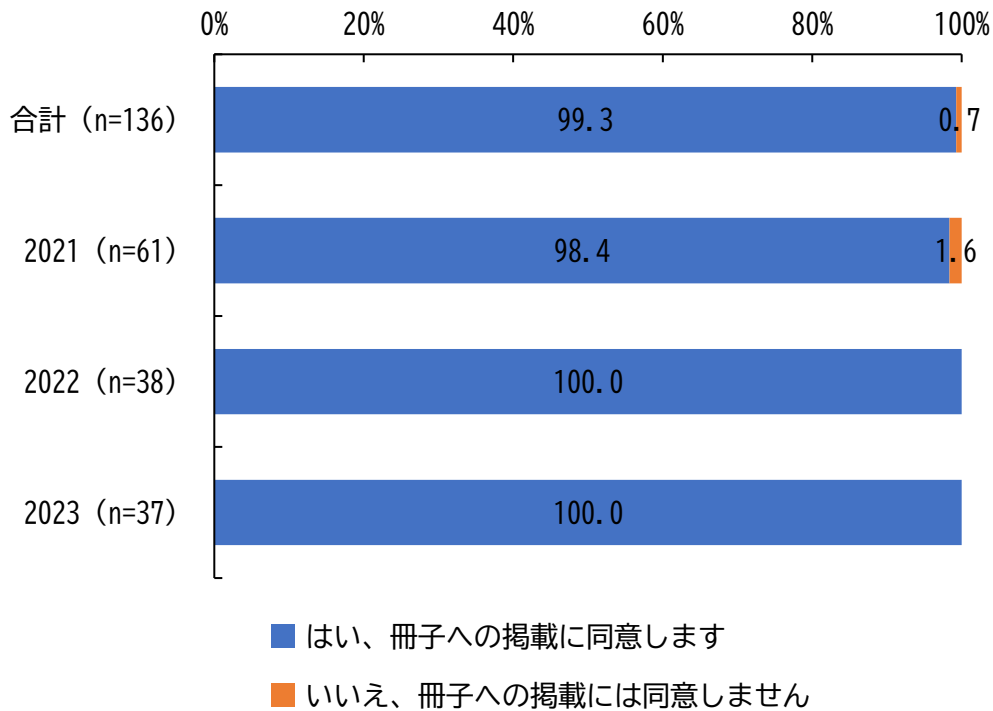


同じホストの希望意向については、2年間の合計では「今回と同じホストを希望する」が9.1%、「今回とは別のホストを希望する」が23.2%、「今回と同じホストと、別のホスト、両方に関心がある」が56.6%となっています。

経年で比較すると、いずれの年においても「今回と同じホストと、別のホスト、両方に関心がある」が最も多くなっています。

## (11) 記事や写真の冊子掲載についての同意について

12. 参加者の皆様に「note」で発信いただいた内容について、今後、冊子化（出版を含む）する可能性があり、あなたの記事や写真を掲載させていただきたい場合、同意いただけますか。



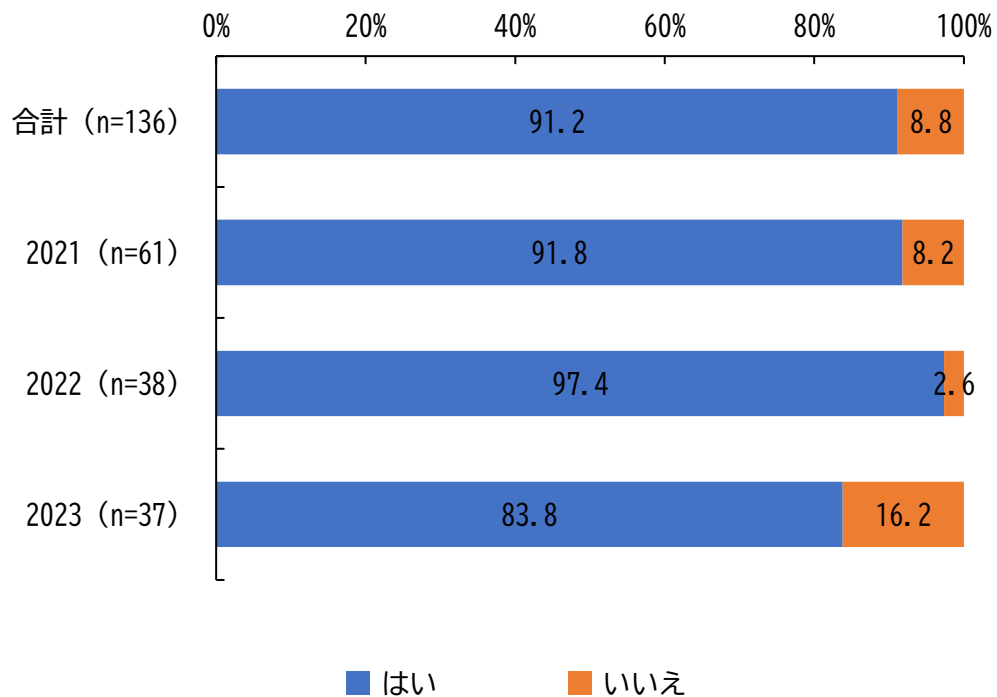
記事や写真の冊子掲載についての同意については、3年間の合計では「はい、冊子への掲載に同意します」が99.3%、「いいえ」が0.7%となっています。

経年で比較すると、2022年・2023年においては「はい、冊子への掲載に同意します」が100%となっています。



## (12) 今後の情報提供希望について

## 13. 今後、アーツカウンシルしずおかからの情報提供を希望しますか



今後の情報提供希望については、3年間の合計では「はい」が91.2%、「いいえ」が8.8%となっています。経年で比較すると、2023年においては「はい」が83.8%と8割台に減少しています。

## (13) その他、感想やメッセージ、要望など

14. その他、感想やメッセージ、アーツカウンシルしずおかへの要望などご自由にお書きください

大分類	2021	2022	2023	合計
お礼	43	24	28	95
感想	34	20	19	73
要望	18	12	6	36
その他	1	0	0	1
合計	96	56	53	205

小分類	2021	2022	2023	合計
今後について	14	10	9	33
機会	9	10	8	27
財産・経験	14	5	6	25
仕組み	6	3	4	13
気づき	6	1	3	10
対話・交流・フィードバック	4	3	3	10
継続・拡大	4	3	2	9
改善	5	1	2	8
きっかけ	1	0	4	5
その他	2	2	3	7
合計	65	38	44	147

記入内容については、大分類では「お礼」が95件、「感想」が73件、「要望」が36件となっています。小分類では、「今後について」が33件、「機会」が27件、「財産・経験」が25件、「仕組み」が13件となっています。

「お礼」「感想」とともにポジティブな内容が記載されており、MAWが旅人にとって良い機会であったこと、今後もMAWに参加したい、今後の活動についての意気込みに加えて、MAWに参加することで経験したことが財産・糧になるといった内容が挙げられています。

「要望」としては、今後もMAWを継続してほしいというご意見や、ホストや地元住民、旅人からの意見や感想を求める声や、旅人同士の交流を望む声がありました。

## 4 調査票

## 「ホスト」アンケート

## マイクロ・アート・ワーケーション (MAW)2022「ホスト」アンケート

このたびは、アーツカウンシルしずおかの「マイクロ・アート・ワーケーション (MAW) 2022」にご参加いただきありがとうございました。

今後の本事業および当財団の活動の参考として、下記のアンケートにご協力をお願いいたします。

いただいた情報はアーツカウンシルしずおかで収集・分析後、本事業の報告書等で使用させていただきます。

\* 必須の質問です

メールアドレス \*

メールアドレス

1. 団体名（記入者名） \*

回答を入力

2-(1). 本事業を何で知りましたか \*

※複数選択可

- アーツカウンシルしずおかのウェブサイト
- アーツカウンシルしずおかのSNS (Facebook・Twitter・Instagram)
- 知人からの情報提供
- アーツカウンシルしずおかからの情報提供
- その他:



2-(2). 2-(1)で「知人からの情報提供」を選択した方にお聞きします。誰のどんな情報提供か可能な範囲で教えてください

回答を入力

3-(1). 応募時の期待と滞在を通じて得た効果について教えてください \*

- 期待以上のよい効果があった
- 期待通りの効果があった
- どちらともいえない
- 期待よりも効果がなかった

3-(2). 3-(1)での回答の理由について教えてください \*

回答を入力

4. 今回の取り組みで最も印象的なエピソードを教えてください \*

※自由記述

回答を入力



5. 本事業の制度や進め方について、以下に挙げる点は適切でしたか\*

	よかった	改善の余地がある	どちらともいえない
「旅人」の滞在期間の長さ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「旅人」の受入れ人数	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
オリエンテーションの内容	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
受入れに係る経費、謝礼	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
noteでの情報発信	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ホストによる地域案内	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
旅人滞在中の交流会等	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

6. 本事業で今後改善したほうがいいと思う点があればご記入ください

※質問5で回答いただいた項目について、その理由を書いていたいただいても結構です

回答を入力

7-(1). 今後、貴団体の既存の活動にアートの視点を取り入れたり、新たにアート\*を活用した取り組みを立ち上げてみたいと思いますか

- はい
- いいえ
- どちらともいえない



7-(2). 7-(1)での回答の理由について教えてください\*

回答を入力

8-(1). 今後またマイクロ・アート・ワーケーションが実施されたらホストに応募\*  
しますか

- 応募する
- 応募しない
- わからない

8-(2). 8-(1)での回答の理由について教えてください\*

回答を入力

9-(1). 8-(1)で「応募する」を選択した方にお聞きします。次回マイクロ・アート・ワーケーションに参加する場合、今回と同じ旅人(アーティスト等)の受け入れを希望しますか

- 今回と同じ旅人(アーティスト等)を受け入れたい
- 今回とは別の旅人(アーティスト等)を受け入れたい
- 今回と同じ旅人と、別の旅人、両方に興味がある

9-(2). 9-(1)での回答の理由について教えてください

回答を入力



10. その他、感想やメッセージ、アーツカウンシルしずおかへの要望などご自由にお書きください

回答を入力

送信

1/1 ページ

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)

Google フォーム



## 「旅人」アンケート

## マイクロ・アート・ワーケーション (MAW)2022「旅人」アンケート

このたびは、アーツカウンシルしずおかの「マイクロ・アート・ワーケーション (MAW)2022」にご参加いただきありがとうございました。

今後の本事業および当財団の活動の参考として、下記のアンケートにご協力をお願いいたします。

いただいた情報はアーツカウンシルしずおかで収集・分析後、本事業の報告書等で使用させていただきます。

なお、本アンケートへのご回答を受信後、活動費のお支払い手続きに入らせていただきますので、恐れ入りますが記名(活動名)でのご回答をお願いいたします。

※本アンケートの回答 及び MAWnoteの記事「#滞在まとめ」の両方を事務局で確認させていただいた後、10日程度でお支払いさせていただく予定です。

\* 必須の質問です

メールアドレス \*

メールアドレス

1. 氏名 (活動名) \*

回答を入力





## 2.滞在先（1ヶ所選択）\*

- 南伊豆下賀茂（一般社団法人 南伊豆編集室）
- 河津町（河津町）
- 東伊豆町稲取（合同会社so-an）
- 伊東半島東部 伊東市・東伊豆町エリア（ITOまなびやStation）
- 函南町（酪農王国株式会社）
- 三島市(株式会社シタテ)
- 御殿場市周辺（富士山文化ハウス）
- 富士市吉原商店街周辺（特定非営利活動法人 東海道・吉原宿）
- 静岡県中部（空き家買取専科）
- 森町（森と町づくりの会）
- 浜松市天竜区龍山町（龍山未来創造プロジェクト）

## 3-(1). 本事業を何で知りましたか\*

※複数選択可

- アーツカウンシルしずおかのウェブサイト
- アーツカウンシルしずおかのSNS（Facebook・Twitter・Instagram）
- 知人からの情報提供
- その他:

3-(2). 3-(1)で「知人からの情報提供」を選択した方にお聞きします。誰のどんな情報提供か可能な範囲で教えてください

回答を入力



## 4. 本事業で最もよかった体験を教えてください\*

※複数選択可 ※「その他」を選択した場合は体験の内容を簡潔にお書きください

- 地域との交流
- ホストとの交流
- 地域のリサーチ
- アーティスト同士の交流
- その他:

## 5-(1). 応募時の期待と滞在を通じて得た効果について教えてください\*

- 期待以上のよい効果があった
- 期待通りの効果があった
- どちらともいえない
- 期待よりも効果がなかった

## 5-(2). 5-(1)での回答の理由について教えてください\*

回答を入力

## 6. 今回の滞在中で最も印象的なエピソードを教えてください\*

※該当するエピソードをnoteで発信している場合は簡潔で結構です

回答を入力



7. 本事業の制度や進め方について、以下に挙げる点は適切でしたか \*

	よかった	改善の余地がある	どちらともいえない
滞在期間の長さ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
オリエンテーションの内容	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
活動費	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
noteでの情報発信	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ホストによる地域案内	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
滞在先での交流会等	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

8. 本事業で今後改善したほうがいいと思う点があればご記入ください

※質問7で回答いただいた項目について、その理由を書きいただいても結構です

回答を入力

9-(1). 今後、静岡県で活動してみたいと思いますか \*

- はい
- いいえ
- どちらともいえない



9-(2). どのようなメリットがあれば静岡県で活動してみたいですか \*

※複数回答可

- 創作活動の場所が確保できる
- 発表の機会が得られる
- 地域のサポートが充実している、地域住民等の理解がある
- 県内での副業等を紹介してもらえる
- その他:

9-(3). 9-(1)での回答の理由や、9-(2)での回答の補足があればお書きください

回答を入力

10-(1). 今後またマイクロ・アート・ワーケーションが実施されたら「旅人」に \*  
応募しますか

- 応募する
- 応募しない
- わからない

10-(2). 10-(1)での回答の理由について教えてください \*

回答を入力



11-(1). 10-(1)で「応募する」を選択した方にお聞きします。次回マイクロ・アート・ワークショップに参加した場合、今回と同じホストを希望しますか

- 今回と同じホストを希望する
- 今回とは別のホストを希望する
- 今回と同じホストと、別のホスト、両方に関心がある

11-(2). 11-(1)での回答の理由について教えてください

回答を入力

12. 参加者の皆様に「note」で発信いただいた内容について、今後、冊子化（出版を含む）する可能性があり、あなたの記事や写真を掲載させていただきたい場合、同意いただけますか。なお、紙面の都合上、一部の旅人の記事のみ掲載させていただく場合もあります。（掲載にあたっては事前に原稿を確認いただきます）

※冊子の発行にあたり、ウェブサイト等告知物において、「note」の文章および写真等を二次利用させていただく可能性があります。また、掲載料・印税等のお支払いはございませんので、その旨ご了承ください。

- はい、冊子への掲載に同意します
- いいえ、冊子への掲載には同意しません

13. 今後、アーツカウンシルしずおかからの情報提供を希望しますか \*

※申請時にいただいたご住所等にチラシ等を郵送またはメールさせていただきます。アーツカウンシルしずおかのSNS（Facebook、Twitter、Instagram）もぜひフォローをお願いします。

- はい
- いいえ



14. その他、感想やメッセージ、アーツカウンシルしずおかへの要望などご自由にお書きください

回答を入力

送信

1/1 ページ

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

